

淡紫ピンク系エラータム系デルフィニウム「試交14号」

バリエーションの広がるピンク色で取扱いしやすい硬い茎と花卉特性

背景・目的

- 総合農業試験場では、これまでにエラータム系デルフィニウムのオリジナル品種を12品種育成しており、宮崎県では育成されたオリジナル品種を中心とした産地が形成されています。
- デルフィニウムは青色系の品種が主力ですが、オリジナル品種の花色バリエーションを広げるために新規花色で生産者や消費者が取扱いのしやすい茎の硬い品種を育成しました。

成果の内容

- 花色は淡紫ピンク(JHSチャート8902)です。
- 1番花の切り花長は約90cm、花穂長は約40cmです。
- 1番花は11月下旬に開花し、2番花は2月上旬から開花が始まります。
- 茎が硬く、がく片(花卉)が散りにくいです。

表1 「試交14号」と対照品種「ベガ」の主な特性比較

品種	試交14号	ベガ
花色 (JHSチャートNo.)	淡紫ピンク (8902)	淡紫ピンク (8910)
草丈	中	高
茎の堅さ	硬い	中
がく片(花びら)の散りやすさ	難	中



図1 「試交14号」の切り花

表2 1番花の平均開花日と2番花の平均開花日、ロゼット株率、開花本数

品種	1番花		2番花	
	平均開花日 (月・日)	平均開花日 (月・日)	ロゼット株率* (%)	株あたり 開花本数(本)
試交14号	11月21日	2月7日	0	2.1
ベガ	11月22日	2月11日	0	2.6

*ロゼット株率 数値が低い程2番花の収穫率が向上する。

成果の活用方法(又は期待される効果)

- オリジナル品種の花色バリエーションが広がり、冠婚葬祭用などでの利用の広がりが期待されます。
- 普及対象地域：県内全域、デルフィニウム生産者の50%の普及を目標とします。

留意点

- 6月に播種し、夜冷育苗後9月下旬に定植した場合のデータです。